

大阪市営地下鉄 新大阪駅トイレ



所在地：大阪府大阪市淀川区西中島5丁目
 延床面積：125㎡（トイレ部のみ）
 施工：建築/株式会社
 電気/三井工業株式会社
 施工主：大阪市交通局
 完成：平成25年5月

S217

大阪市営地下鉄ではホスピタリティ向上をテーマに駅トイレのリニューアルを推進。
 御堂筋線・新大阪駅では明るく清潔感あふれる快適空間の実現を目指したトイレを新設しました。
 照明にはLED器具を採用し、快適さをアップしながら省エネを図っています。

明るく清潔感あふれる快適空間の実現 を目指したリニューアル

大阪市営地下鉄の駅トイレリニューアルは平成24年度から平成27年度にかけて112駅において実施予定です。大阪市交通局では、明るく清潔感あふれる快適空間を実現し、利用者に親しまれ選ばれる地下鉄を目指しています。特に新大阪駅は内外から多数の来阪者を迎える大阪の玄関口であることから、旧トイレの隣に、従来より広く、キレイな新しいトイレを整備しました。

地下鉄のホスピタリティの向上を目的とし、トイレを通じて「おもてなしの心」をお届けすることをテーマに設計。広いスペースにゆとりあるレイアウトで、おむつの交換台やフィッティングボードが設けられた便房、女性トイレにはパウダーコーナーが設けられるなど細かい配慮がなされています。



明るく清潔感にあふれるトイレにLEDライトエンジンダウンライトを配置（女性用トイレ）

LEDライトエンジンを採用し落ち着いた ある雰囲気演出し省エネも実現

「ホスピタリティコミュニケーション」をデザインコンセプトとし、トイレ入り口は木の質感をもつ素材を用いることなどでおもてなしを表現。内装はシンプルな色使いにして木質感素材を基調としたインテリアデザインを採用しています。

照明はこうした木の素材感を生かすよう温白色のLEDライトエンジンダウンライトの光色で温かく包み込み、くつろぎ空間を演出。内装に設けた植木鉢や壁のグリーンに対しては、傾斜天井用LEDライトエンジンダウンライトの昼白色を用いて、ウォールウォッシュ風にして不快なグレアを制御しながらグリーン素材感を際立たせて落ち着いた雰囲気演出しています。

また、壁面上部には直管形LEDベースライトトラフによる間接照明で奥行き感、広がり感を与えています。

これにより、旧トイレで使用していた蛍光灯器具と比較して消費電力約45%を削減。さらに人感センサーをこまめに設置し、人の動きを検知して人がいる時は点灯、いない時は自動消灯することによりさらなる省エネを実現しています。



パウダーコーナーのLED照明（女性用トイレ）



壁際の間接照明（女性用トイレ）



木の質感をもつ素材で落ち着いた雰囲気演出の男性用トイレのLED照明



男性トイレの洗面所のLED照明



LEDライトエンジン
ダウンライト



傾斜天井用LEDライト
エンジンダウンライト

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
トイレ	直管形LEDベースライトトラフタイプ	LEDT-41007-LDJ	27	LED 平均消費電力:26W
	LEDライトエンジン傾斜天井用ダウンライト	LEDD-16701-LD9	22	LED 平均消費電力:23.6W
	LEDライトエンジンダウンライト	LEDD-16001-LD9	114	LED 平均消費電力:23.6W